

お客様に
オススメ!

4Kテレビ購入後、すぐに高精細映像が観られます!

4Kコンテンツ視聴方法と必要な機器

放送方式	代表的なサービス	視聴に必要な機器
BS	WOWOW	アンテナ*1
110°CS	スカパー!	アンテナ*1 チューナー*2
IP放送	ひかりTV	チューナー*2
ケーブルTV	J:COM	チューナー*2
VOD	Amazon プライム・ビデオ Netflix	Wi-Fiルーター チューナー

*1:2018年12月から開始されるBS、110°CS 4K8K実用放送では対応アンテナ、チューナーが必要(P12参照) / *2:対応チューナー内蔵テレビは除く

4K映像は衛星放送やネット動画等で視聴が可能。ネット動画配信はテレビのリモコンに専用ボタンを設けているサービスもあり、Chromecast等の外付けチューナーを購入すればすぐに視聴が可能です*3。



Chromecast Ultra

*3:チューナー内蔵テレビの場合、外付けチューナーは不要

動画配信ユーザー増加中!



人気のネット動画配信。視聴はモバイル端末よりもテレビの大画面のほうがオススメ。しかし、気軽に4K映像が楽しめる反面、テレビのネット接続には危険な面も。注意喚起しましょう。→P7

《有料動画配信サービス利用者数需要予測》



* ICT総研による利用者数推計。無料サービスは対象外。
* 定額制サービス…月額料金で見放題となるサービス。
* ペイパービュー(PPV)サービス…1本ごと課金されるサービス。
* 1人のユーザーが定額制とPPVの両方を利用する場合は定額制サービス利用者としてカウント。

市場拡大中!

4Kテレビの販売には 周辺機器の訴求で 単価UPをしよう!

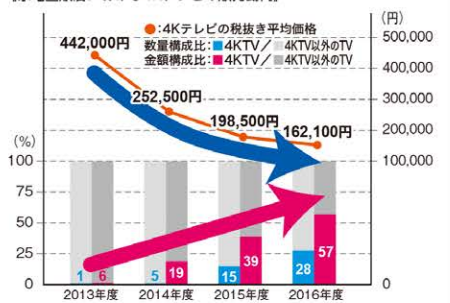


4Kテレビでの高精細映像視聴は、最適な周辺機器の使用で楽しみが増します。本冊子では、接客の際に積極的に提案したい「4Kテレビ周辺機器」を紹介。お客さまの満足度と売り上げアップに貢献します。

4Kテレビの市場動向

4Kテレビ市場は急拡大中。今後、地上デジタル放送への移行時に購入したテレビの経年劣化による買い替えや、世界的スポーツイベントをきっかけとした買い替え、買い増して、市場はさらに拡大が見込まれます。しかし、小・中型のモデルが増えてきたこともあり、平均単価はダウン。接客の際は、高精細映像を存分に楽しめる周辺機器のセット提案で、客単価アップを図りましょう。

《家電量販店における4Kテレビの販売動向》



全国有家電量販店の販売実績集計/GIK Japan調べ



- 薄型テレビの販売ピーク時(2009~2011年)の購入者による買い替え
- 2020年の世界的スポーツイベント

4K市場は
さらに拡大!

4Kテレビの 周辺機器で単価UP!

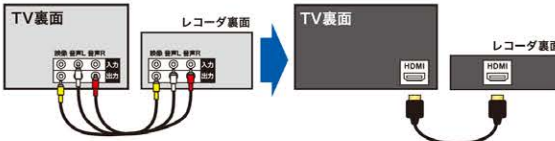
+1

小物でプラスワン提案! >>>> 【HDMIケーブル】

製品情報は
P10

《昔》AVケーブルは配線も多く分かりづらい

《今》HDMIケーブルなら1本で簡単接続



従来のAVケーブルと違いHDMIケーブルはデジタルのため、1本で映像と音声伝送できます。レコーダーやゲーム機等、複数の機器との接続でも配線はスッキリ!

便利なイーサネット対応HDMIケーブル

映像・音声だけでなくネットワークデータの送受信が可能なイーサネット対応HDMIケーブル。有線LANではテレビとレコーダーを各々LANケーブルにつなぎますが、イーサネット対応ならどちらかに接続すればOKです*4。



4K映像視聴にはハイスペックなHDMIケーブル! 4KHDR等の、高精細・広色域・高輝度映像の伝送に適しています

*4:テレビ、レコーダーともにネット接続、HEC対応機器の場合

4K動画視聴には
ハイスペック Wi-Fiルーターが必須!
Wi-Fiルーター

プラス
 4Kテレビに+で快適4K生活



① 高速通信



1733 Mbps + **800 Mbps**
 5GHzの通信速度 2.4GHzの通信速度

この表記の
 タイプがオススメ!

4K映像はHDと比べて情報量が非常に大きいので、高性能Wi-Fiルーターがオススメです!

ネット動画配信の4K映像は、低スペックなWi-Fiルーターではスムーズに見られないことも。5GHz帯で最大1733Mbps、2.4GHz帯で最大800Mbpsで通信できる最新ルーターなら動画もサクサクと快適に視聴できます。



② 安心・安全



高性能Wi-Fiルーターは、ウイルスや有害サイトからご家族を守る機能も搭載しています!

高性能Wi-Fiルーターはネット接続時間や有害サイトへのアクセス制限、ウイルスからのブロック等、セキュリティ機能にも優れ、お子様はもちろん、ご家族みなさまを守ります。



③ たくさんの機器がつながる!



4Kネット動画を観ながら複数の機器を同時につないでも、ネット環境は快適!

低スペックのWi-Fiルーターは、複数の機器を同時接続すると速度が著しく低下します。高性能Wi-Fiルーターならばスマホやゲーム機等が複数同時に高速通信可能!



Wi-Fiルーターの基礎知識をおさらいしよう!



お客様から、専門用語が多くてよく分からないとの声が多いWi-Fiルーター。接客の際は、パッケージに書いてある情報を分かりやすく解説しましょう。

① アンテナ数

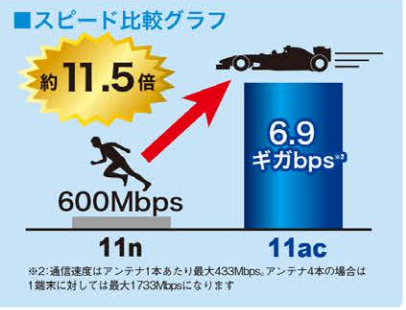


「4x4」は「送信x受信」で各アンテナ本数を表します。アンテナが多いほど通信速度は速く、接続機器の最大限の通信速度を実現できます。アンテナ本数の多いタイプをオススメしましょう。

1. 無線LANキタコレ Wi-Fiルーター 無線LAN 11ac 1733+800 Mbps 4x4 5GHz 2.4GHz
 2. 無線LANキタコレ Wi-Fiルーター 無線LAN TTT-2530 11ac 1733+800 Mbps 4x4 5GHz 2.4GHz
 3. 3つの力で充実生活 鉄壁の防御力 快速の通信力 安定の接続力
 4. パッケージサンプル

② Wi-Fiの規格

Wi-Fiルーターで使う規格は数種類あり、「IEEE 802.11ac」等、正式名称の最後の部分(11acやn、a等)をパッケージに記載しています。各々使う周波数帯域やチャンネル幅、規格上の最大速度が異なり、各規格を組み合わせで安定した通信を実現します。2014年から採用された最新規格11acは、旧規格の11nに比べて規格上の最大伝送速度で約11.5倍もの高速通信が可能です*1。*1:接続する機器が11ac対応の場合



③ 周波数



Wi-Fiルーターで使用する周波数帯は2.4GHzと5GHz。2.4GHz帯は障害物に強い反面、電波干渉を受けやすく、5GHz帯は電波干渉が少ない反面、障害物には弱い傾向があります。2種の組み合わせで安定した通信ができます。

④ 住宅環境

お客様が求めるのは、快適な通信。各製品パッケージには、その製品で快適に通信ができる住宅環境や接続端末数、通信回線等が記載されています。指標として活用しましょう。

